

理事会・水産政策委員会主催シンポジウム  
「我が国における IQ/ITQ 制度の可能性」

水産政策委員会委員長 黒倉 寿

IQ,ITQ の実施の適否をめぐる議論が活性化しているが、十分な情報や視点は提供されていない。その実施によってどのような効果をもたらされ、どのような問題が生じるのか、またその実現にはどんな障害があるのかを論ずるシンポジウムを平成21年度春季大会中に開催します。多数ご参加ください。

記

主催 日本水産学会理事会・水産政策委員会

日時 平成21年3月31日（火）

場所 東京海洋大学品川キャンパス

企画責任者 岡本純一郎（北大院水）、青木一郎（東大院農）、黒倉 寿（東大院農）

講演者と演題

「資源管理手法としての IQ/ITQ」	松田裕之（横浜国大院環境）
「日本漁業の効率性分析：費用削減の可能」	馬奈木俊介（横浜国大経営）
「日本の漁業・漁協経営と IQ/ITQ 制度」	有路昌彦（アミタ㈱）
「日本型漁業管理と IQ/ITQ 制度」	山川 卓（東大院農）
「IQ/ITQ と貿易政策」	八木信行（東大院農）
「諸外国における IQ/ITQ の状況と日本への適用可能性」	牧野光琢（水研セ中央水研）
「日本海ベニズワイガニ漁業の資源管理と MEL ジャパン認証」	

西野正人（日本海かにかご漁業協会） 上田勝彦（水産庁境港漁業調整事務所）

以上